

# Sustainable Farming by GreenArk.

サスティナブル・ファーマー・バイ・グリーンアーク

read more



## VISION

持続可能な農業の未来を支える新プロジェクト始動

自然と技術で育む、食の安全を未来へ

GreenArk 

日本の農業は、環境変動や人手不足といった課題を抱える中、

GXによる脱炭素化や循環型の仕組み、DXによるデータ活用や自動化が欠かせません。

私たちはGreenArk「安全な食を守る“方舟”」という理念のもと、

自然との共生を軸に最新技術を取り入れ、持続可能な農業を実現します。

安心で質の高い食を安定的に届けることで、

未来の子供たちの健康と日本の食文化を守り、「安全な食」を未来へつなぎます。



## GreenArkとは

従来の農業ハウス構造に木材（間伐材を含む）を積極的に取り入れた、環境配慮型のハイブリッド農業ハウスです。  
グループ企業である兼松サステック株式会社が開発した「AZN乾式保存処理」を施すことで、木材の弱点とされてきた耐久性(防腐・防蟻性能)を大幅に向上させておりMUFGスタジアム(国立競技場)にも採用されています。  
自然素材の持つ温もりや環境性能と、鉄骨・パイプ構造による強度・施工性を融合し、持続可能性と実用性を両立した次世代農業インフラとして設計されています。

本プロジェクトの第一弾として、株式会社アグリス（本社：福岡県八女市）の協力のもと、同社子会社である株式会社いちごみらい舎が運営する\*\*「いちごみらい園」（埼玉県越谷市）\*\*の新型イチゴ栽培ハウスにGreenArkが採用され、実証実験を開始しました。  
GreenArkの採用により、1棟あたり約13トンのCO2出力削減を実現しており、農業分野における脱炭素化への具体的な一歩となっています。



木材を活用した次世代型農業ハウス

「安全な食を守る“方舟”」

GreenArk 

※現在兼松寒川で商標登録出願中



SOLUTION

01



ハウス骨組み  
木材

SOLUTION

02



農業ハウス設計  
施工

SOLUTION

03



**GreenArk**専用  
フィルム

SOLUTION

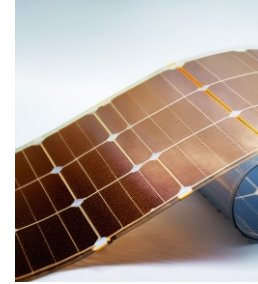
04



内部環境設計

SOLUTION

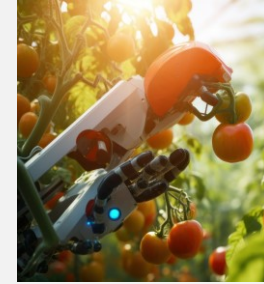
05



フィルム太陽光  
発電

SOLUTION

06



農業ロボット

SOLUTION

07



**ICT**

基本パッケージ

**GreenArk**

スマート農業ハウスソリューション  
**FUTURE**